



366日のはじまり

教頭 峯島 浩

2020年がスタートしました。保護者の皆様のご協力のおかげで子ども達は冬季休業中幸い大きな事故やけがもなく元気に学校に戻ってきました。

去年は、台風17号をはじめ災害の多い年でした。本校にとっても川の近くの立地であることを改めて思い知らされ、大きな被害には至らなかったものの防災力を高めることをPTAの方々とも一緒に考えさせられました。

さて、職員室の掲示には去年の流行語大賞となった「ONE TEAM」という文字の下に一人一人の先生が振り返った漢字一文字が書かれていました。「新」と書かれた方の多くは、四月からの新たな環境や出会いの中での苦労がうかがえる文が添えられていました。仕事や家庭の両立に必死だった方は「慌」、また色んなことが成し遂げられた年であったと「受」と書かれた方もいました。「迷」・「初」・「逢」・「食」・「笑」・「壊」・「幸」・「凹」・・・一人一人の一年にはドラマがあります。

10月に事務室前の廊下から消えた先生たちの笑顔の写真。保護者の皆様には、大変なご迷惑と不安を与えてしまいました。今年気持ちを新たにはばたき教職員「ONE TEAM」として掲示します。みなさんの期待を裏切らないような教育活動をすすめていきますのでよろしくお願いいたします。

また、今年^{うるうどし}は4年に一度やってくると言われている閏年となります。地球は1年をかけて太陽の周りを一回り公転します。カレンダー上では1年(365日)をかけて地球は公転している計算になりますが、実際には365.2422日をかけて太陽のまわりを一周します。つまり1年に「0.2422」、4年で「0.9688」の誤差が生まれることとなります。そこで公転周期と暦の誤差を合わせるために考え出されたのが閏年です。そのため今年^{うるうどし}は2月29日があり366日となります。とは言え、修了式までは50日とあっという間の3学期です。卒業生にとってはさらに短い学校生活となります。「一年の計は元旦にあり」という言葉もあるように目標をもって今年度の仕上げをしっかりと行い4月につなげられるようにしていきましょう。

今年もよろしくお願いいたします。

